

## 1. 現状と課題

- 第4次産業革命の進展、デジタルトランスフォーメーション(DX)、六次産業化等、産業構造・仕事の内容は急速かつ絶えず革新。
- コロナ禍の中、DX、IoTの進展の加速度がさらに高まり、革新の流れは一層急激に。
- デジタル化がもたらす第4次産業革命が進む中で、産業構造や消費者行動・考え方が大きく変化。

【参考データ】「(デジタル人材の育成・確保に向けて) 令和4年2月4日 デジタル田園都市国家構想」

- ・日本人労働者のデジタル/テクノロジーのスキルは64か国中62位。(IMD「デジタル競争力ランキング」2021)
- ・デジタル人材の7割強がIT企業内に偏在。(IPA「IT人材白書2017」)
- ・国内事業会社の約9割がIT人材の質・量ともに不足感を感じている。(IPA「DX白書 2021」)
- ・国内のIT技術者数の約6割が東京圏に集中している。(国勢調査2015)

- 先端技術を活用した生産性の向上や新たな価値の創出を実現する**地域IT人材(ハードスキル・ソフトスキル)**の育成
- 地域社会にイノベーションをもたらす**地域産業の新陳代謝**を図るアントレプレナーシップの醸成とDX人材の育成

先端技術を活用し、課題解決策を提案、実行できる**地域IT人材**の育成

### 先端技術を活用した学び(ハードスキル)の進化

#### ① 先端技術活用プログラム

##### ▶ 先端技術活用の学びの進化

【目的】 先端技術を活用した生産性の向上と高付加価値の創造を実現する人材の育成

【概要】 [学校単位]学校での特別授業

- 【主な内容】 ①ドローンプログラミング講座・小学校出前授業  
②SNS活用講座



ドローンプログラミング講座・小学校出前授業

先端技術を活用し主体的に問題解決を図る学習機会の創出  
→ 地域IT人材としての意欲と能力向上

テクノロジーを理解し使いこなす **ハードスキル** の養成

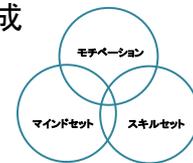
### 課題発見・設定型学習(ソフトスキル)の充実

#### ① イノベーションマインド醸成プログラム

##### ▶ 課題発見・設定型の学びの深化

【目的】 新たな価値を生み出し、地域社会にインパクトのある革新や刷新、変革をもたらすマインド(チャレンジ精神、探究心等)と資質・能力(情報収集・分析力等)を有するDX推進人材の育成

【概要】 [学校単位]学校での特別授業  
【主な内容】 自己探求プログラム(3校)



#### ② 外部コーディネーターの設置

【目的】 地域の教育資源と学校を結びつけ、生徒の多様な能力を活用する「学びの場」を創出し、PBL学習の充実を図る

【概要】 外部コーディネーターの設置  
【主な業務】 外部講師招聘等による課題解決型学習の充実  
地域と連携した学びの支援

調整力やコミュニケーション能力など **ソフトスキル** の養成